

令和5年度

第2回進路説明会



江戸川区立葛西第二中学校

3年	組	番
氏名		

— 目 次 —

1. はじめに	2
2. 都立入試について	3
A 推薦入試	
B 学力検査に基づく選抜（第一次募集・分割前期募集）	
C 学力検査に基づく選抜（分割後期募集・第二次募集）	
D その他	
E インターネット出願からの流れ	
【参考】東京都立産業技術専門学校（高専）	
3. 私立入試について	9
A 入試の種類	
B 推薦・併願優遇の流れ	
C 注意点	
【参考】私立高校の学費負担軽減	
4. 本校の推薦受験基準（再掲）	1 1
5. 提出書類について	1 2
A 氏名と住所の確認	
B 調査書記載事項 申告用紙	

- ◇参考資料 推薦願（都立高等学校）
推薦願（私立高等学校）
併願優遇願

1. はじめに

具体的な進路を考えなくてはならない時期になってきました。義務教育終了後の人生は自分で切り開いていかなくてはなりません。その第一歩が進路選択です。3年生にとっては、今までに経験したことのない不安や迷いを感じることもあるかもしれませんが、その先の希望をかなえるためには避けて通ることのできないものです。

●進学はゴールではない！

高校に進学することが人生の終点（ゴール）ではありません。これから歩いていく長い人生のスタート地点と考えなくてはなりません。できることならそのスタート地点で失敗（挫折）のないことが望ましいのですが、中にはつまずいてしまうケースがあります。それは中途退学です。

●本当に自分に合った進路か？

退学者の多くは、「この学校は自分に合わなかった」という理由をあげています。「規則が厳しい」「学力（勉強）がついていけない」等、理由は人によって様々です。真剣に自分の将来を考えず、中途半端な気持ちで高校を選んでしまい、入学後に後悔している人が少なからずいます。保護者が選んだ学校に決めたり、友達が行くからというだけで学校を決めたり、または成績だけで学校を決めたりしないように、自分の考えや意思を保護者に伝え、家族で相談し、そして悩みながら自分の進路を決めていきましょう。

●雰囲気確かめよう

高校のパンフレットやホームページ、受験雑誌などだけで決めるのではなく、実際に志望校に足を運び、雰囲気を確かめてから決めることが大切です。学校説明会や体験入学に積極的に参加し、悔いの残らない進路選択をしていきましょう。

●いま、決めるとき

次のことをひとつずつ考えてみてください。どの項目に対しても、はっきりと答えられましたか。

- ① 自分は将来、何をやりたいのか。どんな生き方をしていきたいのか。
- ② 高校に進学するのか（したいのか）。それとも専修学校、就職を考えているのか。
- ③ どんな学校生活を送りたいのか。
- ④ 高校は都立高校にいきたいのか。私立高校にいきたいのか。
- ⑤ 高校は普通科にいきたいのか。コース制、専門学科にいきたいのか。
- ⑥ 推薦で受験したいのか。一般で受験したいのか。

今の段階では答えられなくてもよいものもあります。しかし、これからはどれに対しても結論を出していかなくてはなりません。家族や友達、先生など、身近な人に相談しながら、自分をきちんと見つめた進路選択をしてほしいと思います。

2 都立入試について 参照：「令和6年度 東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」

A 推薦入試

1校1コース又は1科(1分野)に限り出願する。志願変更はできない。ただし、同一の都立高校内に同一の学科内に2科(2分野)以上ある場合は、第2志望として他の1科(1分野)に限り指定することができる。

●**応募資格** … 次の(1)～(3)までの全てに該当し、志願する都立高校を第1志望とする者。

- (1)令和5年12月31日現在、都内に所在する中学校に在籍し、令和6年3月に卒業する見込みの者。
- (2)一般推薦又は特別推薦に志願する意思があり、在学している中学校長の推薦を受けた者。
- (3)保護者と同居している者で、令和5年12月31日現在、都内に住所を有し、かつ、それ以降も引き続き都内から通学することが確実な者。

●種類

【一般推薦】

基礎的な学力を前提に、思考力・判断力・表現力等の課題を解決するための力やコミュニケーション能力など、これからの社会で必要となる力を評価し、選抜する入試。

【文化・スポーツ等特別推薦（特別推薦）】

各都立高校の個性化や特色化を推進するため、文化・スポーツ等で卓越した能力を持つ生徒を選抜する入試。高校によって、募集する内容（種目等）や基準、選抜内容（調査書や実技試験の配点など）は異なる。

※同じ高校であれば、一般推薦にも出願することができる。この場合、2回分の検定料を納める。

【特別推薦（理数）】

科学技術の根底にある理数系分野の素養を前提に、探究の過程を通して、課題を解決する力や、他者の考えから自分の考えを深めるとともに、新しい価値を生み出す創造性など、変化し続ける社会にあって生徒たちに必要となる力を評価し、選抜する入試。

●選抜日程

事項	日時
出願	<ネット入力>令和5年12月20日（水）～令和6年1月18日（木） 各家庭でインターネット出願をする <書類提出>令和6年1月12日（金）～18日（木）まで（必着） ネット出願以外に必要な書類は、中学校から高校へ簡易書留で郵送
検査	令和6年1月26日（金）、27日（土）
合格発表日	令和6年2月 2日（金）Web・午前8：30／会場・午前9：30
合格者の入学手続き	令和6年2月 2日（金）午前9：30～午後3：30 5日（月）午前9：00～正午

※都立国際高校の国際バカロレアコースの入学選抜についても上記日程で実施する。

ただし、入学願書受付については、1月22日（月）、23日（火）で実施する。

●必要な書類

【一般推薦】

- ◇一般推薦書 … 中学校が用意・作成
- ◇入学願書 … 出願サイトにて志願者情報を入力し登録する。その後、中学校が承認。
- ◇調査書 … 中学校が用意・作成
- ◇自己PRカード … 紙は中学校が一括で用意 → 志願者本人が記入（電子ファイル可）
※自己PRカードは点数化されず、面接の資料となります。
- ◇入学考査料 … 一般推薦・特別推薦ともに考査料は2,200円。以下の①または②の方法で支払う。
 - ①出願サイト上での決済。
 - ②所定の納付書(中学校で用意)による納付。指定の納付場所で納付し、領収書の画像を出願サイトにてアップロードする。

【文化・スポーツ等特別推薦（特別推薦）】

- ◇文化・スポーツ等特別推薦書
 - ◇入学願書
 - ◇調査書
 - ◇自己PRカード
 - ◇入学考査料
- … 一般推薦と同様

【特別推薦（理数）】

- ◇理数特別推薦書
 - ◇入学願書
 - ◇調査書
 - ◇自己PRカード
 - ◇入学考査料
- … 一般推薦と同様
- ◇科学分野等の研究に関するレポート（A4判2枚以内、様式任意） … 志願者本人が作成

●選考方法 各学校が設定する検査の各点数を総合的に判断する

【一般推薦】

「調査書」＋「個人面接および集団討論」＋「小論文または作文、実技検査などの検査」
※ただし、集団討論は必要と判断した高校のみ

【文化・スポーツ等特別推薦（特別推薦）】

「調査書」＋「個人面接または集団面接」＋「実技検査＋小論文または作文などの検査」

【特別推薦（理数）】

「調査書」＋「個人面接または集団面接」＋「レポートに対する口頭試問＋小論文の検査」

※調査書については、「各教科の観点別学習状況の評価（A・B・C/27観点）」

または「評定（5・4・3・2・1/9教科）」のどちらか一方が調査書点として点数化される。

詳しくは、11月に配布される「東京都立高等学校募集案内」で確認できます。

C 学力検査に基づく選抜（分割後期募集・第二次募集）

●第二次募集について

第一次募集のあと、入学手続き者が募集定員に満たない都立高校が二次募集を行う。

第一次の入学手続きが完了しないと、第二次募集を行う都立高校はわからない。また、第二次募集はとても高倍率になるので、志願変更も含めて情報収集が大切になる。入学予定の併願校がない場合は、第一次募集に不合格となったら早めに担任と面談をする必要がある。

●分割後期募集について

分割後期募集とは、特定の学校があらかじめ定員を分割し、分割前期募集（第一次募集期間）と分割後期募集（第二次募集期間）とに分けて行う募集のこと。

※近隣で分割募集を実施する都立高校は 日本橋、青井、足立新田、淵江、南葛飾、足立東

●分割後期募集・全日制第二次募集日程

事 項		日 時
出願		令和6年3月6日（水） 午前9：00～午後3：00
志願変更	取下げ	令和6年3月7日（木） 午前9：00～午後3：00
	再提出	令和6年3月8日（金） 午前9：00～正午
学力検査および面談		令和6年3月9日（土） 午前8：30集合
面接および実技検査等		学力検査日以後、各高校が定める日時
合格発表日		令和6年3月14日（木） Web・午前8：30 / 会場・正午
合格者の入学手続き		令和6年3月14日（水） 正午～午後3：00 令和6年3月15日（木） 午前9：00～正午

●定時制第二次募集日程

事 項		日 時
出願		令和6年3月21日（木） 午後3：00～午後7：00
志願変更	取下げ	令和6年3月22日（金） 午後3：00～午後7：00
	再提出	令和6年3月25日（月） 午後3：00～午後7：00
学力検査等		令和6年3月26日（火） 各高校が定める時間
合格発表日		令和6年3月27日（水） Web・午前8：30 / 会場・午後3：00
合格者の入学手続き		令和6年3月27日（水） 午後3：00～午後7：00 令和6年3月28日（木） 午後3：00～午後7：00

●学力検査について

【分割後期募集・全日制第二次募集】 国語・数学・英語の3教科 + その他の検査

【定時制第二次募集】 5教科のうち、高校の定める3教科 + 面接

D その他

●選抜方法についての補足

- ◇男女合同選抜…これまでは男女別定員や男女枠緩和でしたが、全日制普通科のすべての高校で実施
- ◇学力検査問題の自校作成 … 国数英は自校で作成し、社理は都立高校共通問題で実施
(日比谷、戸山、青山、西、新宿、墨田川など ※国際高校は英のみ)
- ◇エンカレッジスクール … 学力検査を実施せず、面接、小論文または作文および実技検査を実施
(足立東、蒲田、中野工科、練馬工科、東村山、秋留台)
- ◇チャレンジスクール … 学力検査を実施せず、面接および作文を実施する。調査書の提出なし。
(六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘、小台橋)

●インフルエンザ等学校感染症罹患者に対する追検査

第一次募集において、インフルエンザ等の学校感染症に罹患し、受検することができなかった者に対して、志願した都立高校の受検機会を確保するため、追検査を実施する。

◇対象校 … 第一次募集実施校 ※分割募集実施校においては、追検査は実施しない。

◇実施日程 … 分割後期募集・全日制第二次募集と同日程で実施

※追検査に出願した者は、分割後期募集・全日制第二次募集に出願できない。

◇出願方法・手続 … 第一次募集において、第一志望とした科（分野）または部にのみ出願できる。
志願変更はできない。

※出願の際に、所定の入学願書のほか、医療機関の証明書又は中学校長が出席停止の措置を行ったことについて証明する書類を提出する。

◇学力検査等の実施 … 国数英の学力検査及びその他の検査（面接等、各高校が定める）
会場は各高校が指定する

●本人得点の開示及び学力検査における答案の開示等

受検者または保護者は、学力検査等得点表および答案の開示を、受検した都立高校長に対して請求することができる。（受検票や身分証明書など、本人確認できるものが必要）

◇受付期間 … 合格者：5月1日～8月30日

不合格者： 第一次募集・分割前期募集 3月 5日～8月30日

不合格者： 分割後期募集・第二次募集 3月18日～8月30日

★合格したら、手続きを行ってください。手続きを行わないと合格を放棄したものと見なされます。

- (1) 入学手続期間内に、入学確約書を提出する。
- (2) 所定の納付書により、納付期間内（合格発表日の翌日から起算して5日以内）に
入学料（全日制は5,650円 定時制は2,100円）を納付する。

※合格した場合は、その後の都立高校入学者選抜は一切受けられません。

E インターネット出願からの流れ

- ①出願サイトで必要なアカウントを取得（12月20日～）
- ②出願サイトに情報を入力 → 中学校に確認を依頼
- ③中学校で入力内容の承認
- ④考査料の納付（出願サイトにて決済または、領収書の画像を添付）
- ⑤出願申込完了
- ⑥自己PRカード等、郵送書類を中学校へ提出（推薦の場合は必ずあり、一般はないこともある）
- ⑦中学校から高校へ郵送
- ⑧出願サイトで受検票のダウンロード、発行
- ⑨出願完了
- ⑩受験
- ⑪合格発表
- ⑫入学手続き

【参考】東京都立産業技術高等専門学校（高専）

◇卒業までは5年間。工業に関する専門的な知識の修得とともに、実践や体験を重視したものづくり教育を行う学校である。卒業後は、大学3、4年次に相当する2年間の専攻科への進学や大学への編入学も可能。

◇品川キャンパスと荒川キャンパスがある。

◇ものづくり工学科（8コース）

品川 … 機械システム工学、AIスマート工学、電気電子工学、情報システム工学

荒川 … 情報通信工学、ロボット工学、航空宇宙工学、医療福祉工学

●入試日程

(1) 推薦に基づく入試

入学願書受付	令和6年1月12日（金）～18日（木）
検 査	令和6年1月26日（金）
合 格 発 表	令和6年2月2日（金）

(2) 学力検査に基づく入試

入学願書受付	令和6年1月31日（水）～2月6日（火）
検 査	令和6年2月15日（木）
合 格 発 表	令和6年2月20日（火）

●入学考査料・入学金

入学考査料	入 学 料
12,600円	42,300円（東京都の住民） 84,600円（東京都の住民以外）

3 私立入試について

A 入試の種類

私立高校の入試は大きく3種類の方法があります。ただし各私立高校により選択している方法が異なる。

【推薦入試】 中学校長の推薦を受けて受験する入試。その私立高校が第一希望であること。
面接・作文・実技試験などで、一般入試より早く合否が決定する。
推薦資格として、受験校の推薦基準と葛西第二中の推薦基準の両方を満たすこと。
第3回三者面談までにその私立高校の個別相談を受ける。
合格が決まったら、すぐに入学手続きをしなければならない。

【併願優遇】 他の学校を第一志望としていて、第一志望が不合格だった場合に、その私立高校に入学する
ことを条件に、優遇措置を受けることができる制度。
推薦と同様に、受験校の併願優遇基準と葛西第二中の推薦基準の両方を満たすこと。
推薦と同様に、第3回三者面談までにその私立高校の個別相談を受ける。
出願や受験については、一般入試と同じ。

【一般入試】 推薦や優遇措置を受けることなく、受験する。
学力試験得点・面接点・調査書点等で合否が決まる。
試験日が重ならない限り、何校でも受験することができる。

※入試相談とは、12月15日以降に、中学校と高校の間で行われる先生同士の相談。受験生の一人一人について「推薦」・「併願優遇」に該当するかどうかを基準にもとづいて最終確認をする場のこと。
(個別相談とは異なります!)

B 推薦・併願優遇の流れ

- ①第2・3回進路希望調査にて、推薦や併願優遇の希望を記入
- ②第3回三者面談にて、推薦・併願優遇で受験を希望する学校を最終確認(推薦願を渡します)
- ③推薦願を提出
- ④12月15日～入試相談(これ以降は推薦の辞退、併願優遇の変更不可)
- ⑤入試相談の結果を本人または保護者に連絡
- ⑥願書等を入手し、出願準備
- ⑦出願完了
- ⑧受験
- ⑨合格発表
- ⑩入学手続き

※都立高校の推薦には入試相談がないので
④⑤はないが、それ以外は同じ流れ

C 注意点

私立高校の場合、出願・受験・発表・手続きの期日や内容が学校によって異なるため、各自で入念に確認しておく必要がある。各高校の入試要項を、よく読んでおくこと。

- 日程 … 複数校を受験する場合、入試日程が重なっていないか。
入学手続きの期限は第一志望の合格発表より後か。
- 出願に必要な書類 … 出願書類一式を各自で入手し、学校に作成を依頼するものは担任に渡す。
 - ◇願書 … 各自が記入する
 - ◇調査書 … 都立様式は中学校で用意する。指定様式は各自で用紙を入手し、担任に渡す。
 - ◇推薦書、延納願など … 必要なものは担任に渡す。
- 出願方法 … 窓口持参、郵送、W e b など様々です。受験料の支払い方法も様々です。
- 入試 … 受験会場、入試の内容、必要な持ち物も各自で確認してください。
- 合格発表 … 発表方法も掲示、郵送、W e b など様々です。
- 入学手続き … いつまでに何をすればよいか。併願優遇の場合、延納の手続きは必要か。

★推薦、併願優遇を希望する高校の説明会には必ず参加し、個別相談を受けておくこと。

●推薦や併願優遇には、成績や出欠席などの基準が設けられている。

例：

コース	推薦	併願優遇	その他の条件
特進	5科19	5科20	英検準2級以上(+2) 評定に「1」「2」不可
進学	3科9 かつ 5科17	3科10 かつ 5科18	英検準2級以上(+2) 英検3級、数検3級以上、漢検3級以上で(最大+1) * いずれか1項目 評定に「1」「2」不可

【参考】私立高校の学費負担軽減

東京都私学財団からの学費負担軽減に関するパンフレットは既に1学期中に配布済みです。
各家庭でご確認ください。制度の概要については、「東京都私学財団」で検索してください。

本校の推薦受験基準

1. 推薦制度の利用について

都立、私立を問わず多くの高校が「推薦入試」を実施しています。推薦入試は通常の一般入試より合格発表が1カ月ほど早く、主として調査書と面接または集団討論によって合否が決定されます。

(学科によっては実技試験や小論文を伴うこともあります。)

この制度を利用して受験するためには、葛西第二中学校が定める基準と、志望校が定める基準をともに満たしてはなりません。さらに職員会議において全教職員からの承認を受け、最終的に学校長の判断で推薦受験できるかどうか決定されます。度重なる遅刻や校則違反などが無く、クラスメイトや教職員と協調し、健全な学校生活を送っていることが大前提となります。志望校が示す成績の基準を満たしているだけでは推薦受験は受けられません。

2. 推薦基準について

以下に示す具体的な基準全て、もしくは(2)及び(3)に該当していることが推薦の条件です。また、併願優遇、特別推薦についてもこの基準に準じます。

- (1) 人物・学力ともに優れている。
- (2) 志望の動機が明確であり、適性がある。
- (3) 生徒の日常的な活動内容が、本校の推薦生徒として適している。

①志望校の推薦基準を満たしている生徒。

②生活面において、基本的な生活習慣が身に付き、きまりを守り、自己や全体のために努めた生徒。
* 服装、髪型、言葉遣いなどで度重なる注意・指導を受けたにもかかわらず、改善がみられない生徒は推薦できません。

* 当番活動などがきちんとできない生徒も推薦できません。

③学習面において常に努力している生徒。

* チャイム着席が守れない、授業態度が悪く指導を受けたにもかかわらず改善されていない、宿題などの未提出物が多くある生徒は推薦を受けられません。

④基本的な生活習慣が身につけており欠席、遅刻、早退が少ない生徒。

* 怠学などを含む欠席、遅刻、早退に対して指導を受けたにもかかわらず改善が見られない生徒は推薦を受けられません。

⑤法に触れる行為(万引き、飲酒、喫煙、バイク、傷害など)で指導を受けたことのない生徒。

* 過去に問題行動があっても十分反省し、現在は努力していると認められる生徒については本人の将来性に期待し、推薦した方が教育的に効果ありと判断された場合はその限りではありません。

3. 推薦合格後について

推薦受験で合格したにもかかわらず、上記2の「推薦基準」にはずれる様な行為、行動があった場合は、推薦合格を取り消される場合もあります。最後まで推薦合格者として自覚を持ち、学校生活を送ってください。

5 提出書類について

これから進路に関する提出書類が増えてきます。

みなさんの進路に関わる大切な書類ですので、必ず期限を守ってください。

この冊子にある書類以外にもあります。記入・提出方法を聞き逃さないよう気を付けましょう。

以下の「氏名と住所の確認」と「調査書記載事項 申告用紙」は第2回三者面談で配布します。

A 氏名と住所の確認

志願者	フリガナ	
	氏名	
	生年月日	平成 年 月 日 (西暦 年)
	現住所	(〒 -)
保護者	フリガナ	
	氏名	
	現住所	(〒 -)
	電話番号	

※氏名の文字は、住民票に記載されているものを使用してください。ただし、常用漢字以外である場合、常用漢字で代用しても良いが、願書・受験票・調査書・推薦書・自己PRカード・入試答案などの表記は統一する。(例：澤と沢・邊と辺・高と高 など)

※外国籍で通称名の使用を希望する場合は、学級担任に申し出てください。

※都立高校の場合、都内に住所を有し、入学後も都内から通学することが確実なことが応募資格です。

令和6年4月以降、都外への転居が確実な場合は学級担任に申し出てください。

※この用紙は、受験用書類の氏名や住所等を確認させていただくものです。卒業に関する書類に記入する氏名や住所については、後日別紙でお尋ねさせていただきます。

B 調査書記載事項 申告用紙

フリガナ		性別	男・女	
志願者氏名		生年月日	平成 (西暦)	年 月 日生 (年)
住所	(〒 —) 東京都江戸川区			
保護者氏名		電話番号		

○3年間の活動（事実を記入し、賞を受けた人はその内容も記入してください。）

	1年		2年		3年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
学級活動						
生徒会活動						
部活動						
学校行事						
ボランティア活動						
資格（漢検等） その他						

見本

※大会・コンテストなどの正式名称を、賞状などで確認して記入してください。

○諸活動の記録（高校入試の調査書に取り上げてほしいことを5つ、重要な順に記入してください。）

1	
2	
3	
4	
5	

3年（ ）組（ ）番 生徒氏名（ ）
保護者氏名（ ）

調査書記載事項についての確認のお願い (諸活動の記録について)

都立高校の調査書(公立様式)には、「諸活動の記録」の欄が設けられています。そこには、葛西第二中学校在学中の生徒の具体的な活動(道徳および特別活動並びにその他の学校内外の活動)のうちから、特筆すべき活動を取り上げ、その活動の事実や実績を、所見を除いた客観的な記録として記載することになります。

つきましては以下の要領で生徒の「諸活動の記録」を記載しようと考えておりますので、趣意をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

〈手順〉

- (1) 氏名や住所の欄には、別紙「氏名と住所の確認」と同じ内容を記入する。
- (2) 3年間の活動の欄には、1年次からこれまでの通知表の特別活動の記録などを参考に、記入する。
- (3) 諸活動の記録の欄には、以下の記入例を参考に記入する。

校外での活動について記入できますが、その場合は証明となるもののコピーをご提出ください。記載できる字数に限りがありますので、優先順位の高いものから記載します。

- 【記入例】
- ・新体力テスト A 段階認定 (第 3 学年)
 - ・ソフトテニス部に所属し(第 1 学年～第 3 学年)、部長を務める (第 2 学年～第 3 学年)
 - ・卓球部員として、江戸川区秋季総合体育大会 個人戦 第 5 位入賞 (第 2 学年) ※①
 - ・英語検定 3 級、漢字検定 3 級取得 ※②
 - ・合唱コンクールの指揮者 (第 1 学年、第 3 学年)、伴奏者を務める (第 2 学年) ※③
 - ・校内落ち葉掃きボランティアに参加 (第 1 学年～第 3 学年)
 - ・図書委員として、「図書だより」の作成を担当 (第 3 学年) ※④
 - ・数学係 (第 2 学年)、美術係 (第 1 学年、第 3 学年) として、連絡と集配を担当 ※④
 - ・高齢者福祉施設を定期的に訪問 (第 1 学年、第 2 学年)

- ※注) ①大会名や行事名などは正式名が望ましい
②検定などは 1 つの項目としてまとめることも可能
③年をまたぐ同じ行事もまとめることも可能
④委員・係については、行った仕事を具体的に書く

推薦願（都立高等学校）

私は下記の学校を推薦により受験をさせていただきたいと思います。
校長先生をはじめ諸先生方に迷惑をかけないように、残り少ない中学校生活を充実したものとすること、
また高校3年間で推薦の名に恥じないような学校生活を送ることを決意しております。
また、合格できましたときには必ず入学することを保護者署名の上、約束いたします。
なお、合格後であっても、推薦にふさわしくない行動をとった場合には、推薦を取り消されてもそれに同意いたします。

志望校名		見
第一志望	学科または コース	

< 推薦希望の理由 >

本

令和5年 ____ 月 ____ 日

3年 ____ 組 ____ 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____

推薦願（私立高等学校）

私は下記の学校を推薦により受験をさせていただきたいと思います。

推薦していただくにあたり、12月15日の入試相談日以降、志望校の変更は致しません。

校長先生をはじめ諸先生方に迷惑をかけないよう、残り少ない中学校生活を充実したものとすること、また高校3年間を推薦の名に恥じないような学校生活を送ることを決意しております。

また、合格できましたときには必ず入学することを保護者署名の上、約束いたします。

なお、合格後であっても、推薦にふさわしくない行動をとった場合には、推薦を取り消されてもそれに同意いたします。

志望校名		見 本
第一志望	学科または コース	

<推薦希望の理由>

本

令和5年 ____ 月 ____ 日

3年 ____ 組 ____ 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____

併願優遇願

私は下記の学校を併願優遇制度により受験をさせていただきます。

なお、12月15日の入試相談日以降、併願優遇校の変更は致しません。

併願優遇制度を使用するにあたり、校長先生をはじめ諸先生方に迷惑をかけないように、残り少ない中学校生活を充実したものとします。

また、以下の場合には必ず併願優遇校に入学することを、保護者署名の上、約束いたします。

- () 併願優遇校が第二志望であり、
第一志望の都立高校（第一次募集・分割前期）に不合格の場合
- () 併願優遇校が第二志望であり、第一志望の私立高校に不合格の場合
- () 併願優遇校が第三志望以下であり、併願優遇校以外の
都立高校（第一次募集・分割前期）及び私立高校に不合格の場合

併願優遇校名	<h1>見 本</h1>
学科または コース	

<併願優遇希望の理由>

<h1>見 本</h1>

令和5年 ____ 月 ____ 日

3年 ____ 組 ____ 番 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____